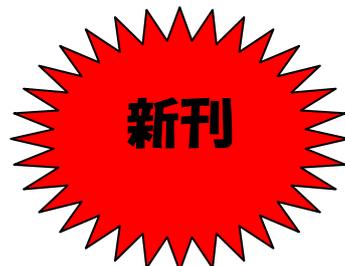


「手話」と「書き言葉」でろう児はバイリンガルになる！
「新しいろう教育」の選択肢を求めて！



バイリンガル教育の世界的権威 ジム・カミンズ(トロント大学教育大学院教授)の歴史的論文「声の否定」！
中島和子(名古屋外国語大学教授)訳による初日本語版収録！

1933年(昭和8年)以降、日本のろう教育はろう児から手話を奪い、聞こえない耳で聞き、声で話すことを強要してきた。生徒は先生が何を喋っているのかわからない。授業は1~3年おくれ…。そしてついに、ろう児とその親たちが「手話で学びたい！」と立ち上がった。

本書では、ろう者からの提言、デフ・フリースクールの成果、言語学者や心理学者による研究・分析などを紹介。ろう教育の実態を明らかにしながら、ろう児の立場に立った教育とはなにか？を提案する。

5月末 出版！

全国ろう児をもつ親の会 編

明石書店

ISBN 4-7503-1730-6

価格 1500円 (税別)

※ 5冊以上まとめてご購入される場合は割引して販売いたします。詳しくは裏面をご覧ください。

『ぼくたちの言葉を奪わないで!』～ろう児の人権宣言～

<目次>

第1章 ろう児の人権宣言

私たちの望むろう教育

(全国ろう児をもつ親の会代表 岡本みどり)

第2章 ろうとは?

1. 聞こえないことって可哀そう?

(龍の子学園スタッフ 榎陽子)

2. 手話とは

(国立身体障害者リハビリテーションセンター学院手話通訳学科教官 市田泰弘)

第3章 ろう教育の現状—ほんとうのところは?

1. 手話との出会い

(全国ろう児をもつ親の会 鈴木英子)

2. ろう児を育てる喜び

(全国ろう児をもつ親の会 板垣岳人)

3. ぼくはもう補聴器いらない

(全国ろう児をもつ親の会 玉田さとみ)

4. 母親法の指導を受けて

(全国ろう児をもつ親の会 中村成子)

5. 聴覚口話法は誰のため?

(龍の子学園スタッフ 小野広祐)

6. わが家はデフ・ファミリー —ろうとしての自覚と誇り—

(全国ろう児をもつ親の会 羽柴志保)

第4章 今後の方向性

1. 川から大海原へ —龍の子学園の四年間—

(龍の子学園代表 竹内かおり)

2. 声の否定 —カナダの学校教育におけるろう児の言語の抑圧—

(トロント大学教育大学院教授・言語学 ジム・カミンズ)

(名古屋外国語大学教授・バイリンガル教育 中島和子訳)

3. きこえない子の心の発達と人権—臨床心理学の立場から—

(佛敎大学教育学部助教授・臨床心理学, 臨床心理士 河崎佳子)

4. 日本のろう児にはJSL(日本手話)を

(龍の子学園アドバイザー ダーレン・エワン /中村成子訳)

第5章 申立趣旨

1. ろう学校には手話がない!?

(桜美林大学大学院生 長谷部倫子)

2. なぜ申立を引き受けたか

(弁護士 東京弁護士会子どもの人権救済センター相談員 小嶋勇)

あとがき

(〔財〕全日本ろうあ連盟理事長 安藤豊喜)

その他

・用語解説 <人の定義/言語/コミュニケーション手段/ろう教育>

・参考文献 <もっと詳しく知っていただくために>

・人権救済申立書要約

..... 申込書 (5冊以上注文用紙)

5冊以上まとめて注文される場合は全国ろう児をもつ親の会割引(税金と送料をサービス)で販売いたします。

(例)5冊→7,500円(税金375円と送料をサービス) 10冊→15,000円(税金750円と送料をサービス)

* なお4冊以下の場合は書店でお買い求め下さい。その場合割引きは適用されません。

下記口座に代金をお振込みの上、必要事項を記入しFAXしてください。入金確認後発送いたします。

〒		住所					
氏名		FAX					
振込日	月	日	数量	1,500円×	冊	振込金額	円

<振込先> **三井住友銀行 東京中央支店 普通 3528110 ゼンコクロウジオモツオヤノカイ**

<申込先> 全国ろう児をもつ親の会 書籍申込係 **FAX専用 03-3761-9905**